

国際教育教材体験フェア in 滋賀 2017

日時: 2017年 6月25日(日)

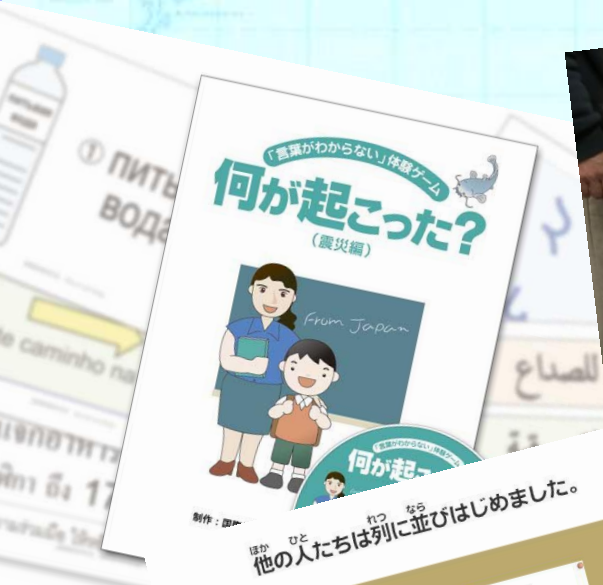
13時～16時45分

(受付は 204会議室にて 12:30～)

参加費無料!!
学生も歓迎!!

会場: ピアザ淡海 2階

(大津市におの浜1-1-20) JR膳所駅より徒歩12分
京阪石場駅より徒歩5分



主催: (公財)滋賀県国際協会

共催: (独)国際協力機構 関西国際センター、国際教育研究会 Glocal net Shiga

後援: 滋賀県、滋賀県教育委員会、滋賀県小中学校国際理解教育部会、

滋賀県高等学校国際教育研究協議会、(特活)開発教育協会、滋賀県青年海外協力協会

くわしくは裏面に→

「アクティブラーニングってどうやるの?」「国際教育って、どんな教材があるんだろう?」「外国人ゲストを招くと、どんな授業ができるの?」「ワークショップに参加してみたい!」今年もそんな声にお応えして、ワークショップを中心とした実践手法を経験する機会として「国際教育教材体験フェア in 滋賀 2017」を開催します。

時 間	プログラム内容	
13:00-13:10	開会・オリエンテーション (受付は 204会議室にて 12:30~)	
13:15-14:45	203会議室	204会議室
	分科会1：外国人ゲストを招いた授業の提案① 言葉がわからない体験ゲーム 『何が起きた(震災編)』 「言葉がわからない体験ゲーム『何が起きた(震災編)』」の基本的な使い方から、様々な発展学習の可能性を提案します。特に、言葉が通じない人への配慮や、大切な情報をどう伝えるかについて検討します。 (小学校高学年~高校生・一般向き) 講師：森雄二郎さん 国際教育研究会 Glocal net Shiga 堀川高校ユネスコクラブ WITH ホドリーゴさん、マディさん 滋賀県国際交流員	分科会2：「国際理解教育」ってなんだろう (JICA教師海外研修授業実践報告) 「ネパールといえばヒマラヤ!あとは・・・カレー!」という程度の知識しかなかった私が、ネパールに行って感じたこと、考えたこと、そしてそれを生徒に伝えようとしたこと。教師海外研修の授業実践を紹介します。国際理解教育について、一緒に考えてみませんか。 (小学校高学年~高校生・一般向き) 講師：横井直子さん 大阪府立長野北高校教諭
14:45-15:00	休憩 (15分)	
15:00-16:30	分科会3：外国人ゲストを招いた授業の提案② 『ここは何色?』 ー身近な色から文化・歴史を考えようー 外国人ゲストを通して、世界の多様な言語にふれる楽しさと言葉がわからないことから生じる不安・いらだちの体験をもとに、多文化共生社会(学校)づくりを目指します。 (小学校低学年~高校生・一般向き) 講師：川崎功さん 国際教育研究会 Glocal net Shiga ホドリーゴさん、マディさん 滋賀県国際交流員	分科会4：イメージを通じた異文化理解 ~ケニアの子どもたちの ケニア・日本のイメージ~ ケニアのイメージって?日本のイメージって?ケニアの子どもたちがもつイメージと私たちのもつイメージを比べながら、また写真や実物を通して、文化の異なる相手を理解することを一緒に考えます。 (小学校中学年~高校生・一般向き) 講師：山本康夫さん JICA関西 滋賀県国際協力推進員
	16:30-16:45 アンケート記入・閉会	

- 【申込方法】 ①メール： 下記の必要事項をご記入の上、omori@s-i-a.or.jp まで送信してください。
②FAX： 下記申込書をご記入の上、077-510-0601 まで送信してください。

参加申込書

①お名前 ②所属先

③電話番号 ④E-mail

参加を希望する分科会に○をしてください。

2017年6月25日(日)	< 203 会議室 >	< 204 会議室 >
I : 13:15~14:45	分科会 1	もしくは 分科会 2
II : 15:00~16:30	分科会 3	もしくは 分科会 4

■各分科会の定員は30名となっております。人数の都合によりご希望の分科会に参加いただけない場合は、もう一方の分科会をご案内させていただきます。

■参加いただく分科会は、決定後にご連絡いたします。

■申込の際に記入いただきました個人情報については、今回の教材フェアに関わる手続きにのみ使用いたします。

お問い合わせ先・申込先

(公財) 滋賀県国際協会 担当：大森・山本 (JICA)
(8:30~17:15 ただし、土曜を除く)
電話：077-526-0931
FAX：077-510-0601
メール：omori@s-i-a.or.jp
URL：http://www.s-i-a.or.jp